



2012年度 高知市の予算概要

希望と絆がつなぐ あんしんの高知市をめざして



2012年3月 高知市

目次

2012 年度 高知市予算概要



3 主な項目

4～6 ①共生の環



7～9 ②安心の環

10～12 ③育みの環



13～15 ④地産の環



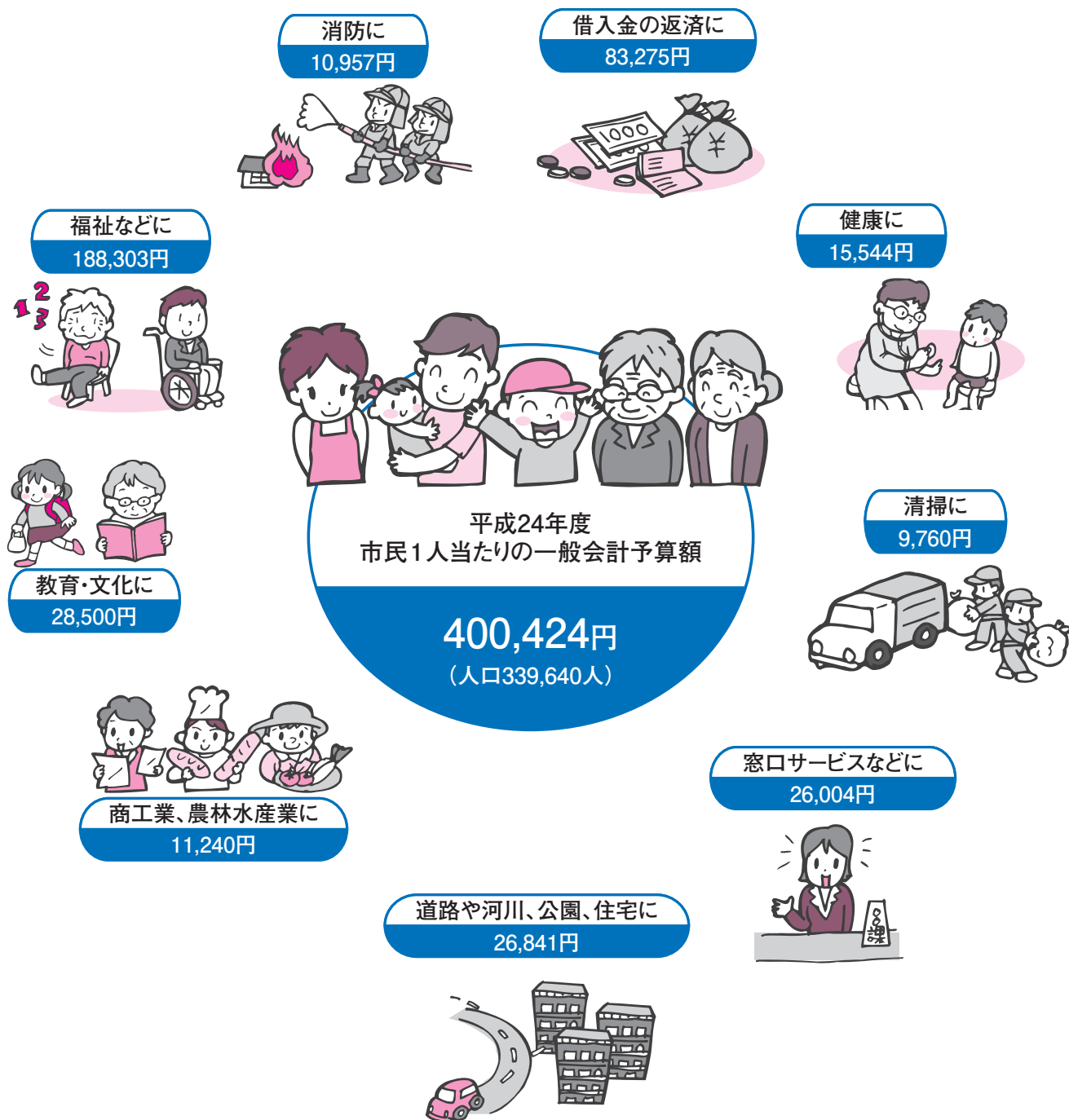
16～18 ⑤まちの環



19 ⑥自立の環



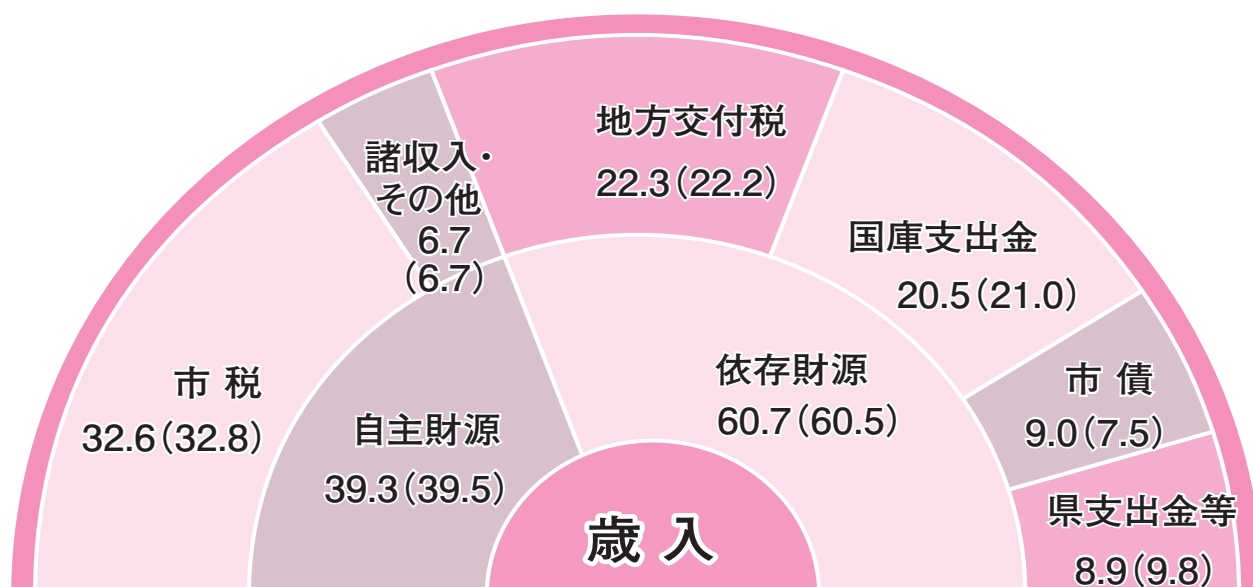
平成24年度 市民1人当たりの一般会計予算額



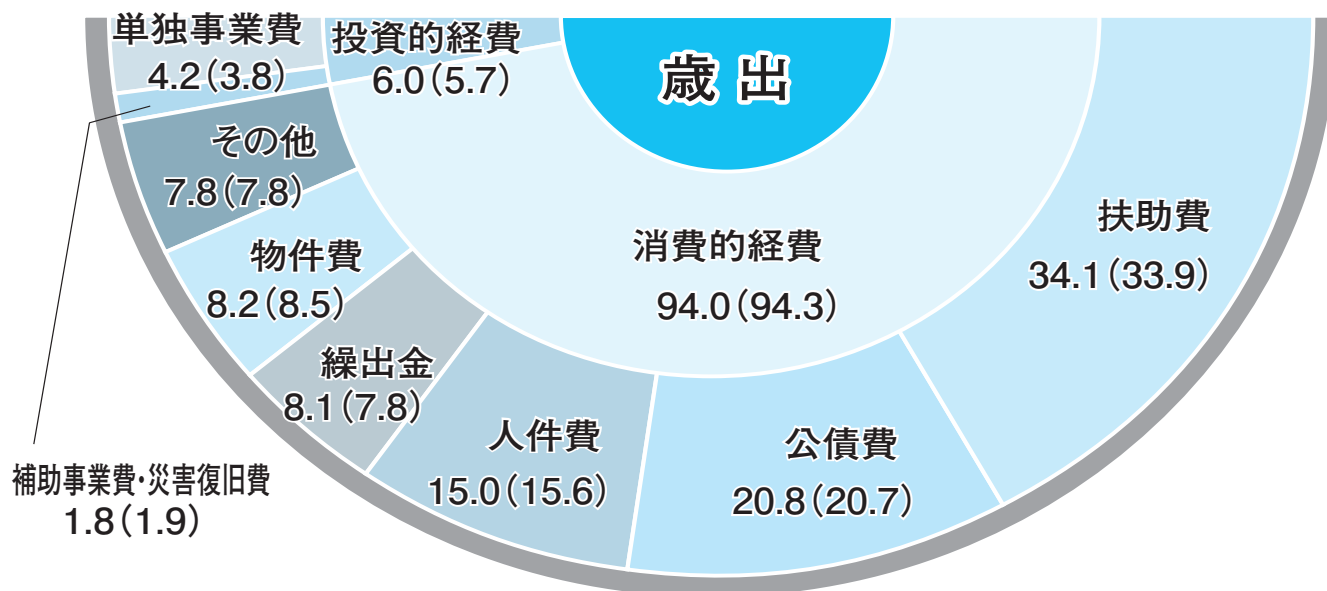
※一般会計のみで、特別会計、企業会計は含みません。

※人口は、H24.2.1現在の住民基本台帳人口

高知市 平成24年度一般会計予算



総額1,360億円 (1,360億円)



※ 数字は構成比%、()は平成23年度当初予算

平成24年度高知市予算の主な項目

1	共生の環 178億 1,477万円	◆自然の理解と共生の環境づくり 1億 3,483万円 ◆自然豊かなまちづくり 8億 8,609万円 ◆環境汚染の防止 119億 1,568万円 ◆共生文化の継承と創造 85万円 ◆減災対策の強化 1億 3,417万円 ◆環境負荷の少ない循環型社会の形成 34億 4,910万円 ◆地球温暖化防止への貢献 1億 5,533万円 ◆平和を守り人権を尊重する社会づくり 6億 3,321万円 ◆市民協働によるまちづくり 5億 551万円
2	安心の環 477億 9,224万円	◆いきいき安心の高齢社会づくり 97億 7,623万円 ◆障害のある人が安心して暮らせる環境づくり 81億 6,913万円 ◆安全安心の生活環境づくり 40億 5,737万円 ◆安心して生活できる社会保障の充実 257億 8,951万円
3	育みの環 292億 6,518万円	◆子どもを生み育てやすい環境づくり 212億 3,253万円 ◆未来に翔る土佐っ子の育成 55億 3,732万円 ◆いきいき学び楽しむ生涯学習・スポーツの環境づくり 19億 5,434万円 ◆多様な文化を身近に親しむ環境づくり 5億 4,099万円
4	地産の環 233億 797万円	◆山間の恵みを活かす林業の振興 3,257万円 ◆大地の恵みを活かす農業の振興 15億 6,806万円 ◆海川の恵みを活かす漁業の振興 4,593万円 ◆独創性あふれるものづくりの振興 2億 981万円 ◆魅力あふれる商業の振興 12億 8,230万円 ◆あったか土佐のおもてなし観光の充実 194億 4,717万円 ◆いきいきと働ける社会づくり 7億 2,213万円
5	まちの環 151億 1,989万円	◆美しく快適なまちの形成 8億 9,223万円 ◆にぎわう市街地の形成 8,768万円 ◆便利で快適な交通網の整備 36億 3,330万円 ◆安全安心の都市空間整備 105億 668万円
6	自立の環 6億 7,408万円	◆さらなる広域連携・交流の推進 2,392万円 ◆持続可能で自立した行財政の基盤づくり 6億 4,666万円 ◆住民による自治の環境づくり 350万円



■自然の理解と共生の環境づくりに1億3,483万円

◇環境学習の推進に413万円

- ・ 県森林環境保全基金を活用して森林や山に対する理解を深める森林環境教育推進事業に306万円を計上
- ・ 環境問題の広報・啓発活動として環境民権運動推進に34万円、保存樹木等助成に73万円措置

◇生態系の保護としてアニマルランド運営に1億3,070万円を計上

■自然豊かなまちづくりに8億8,609万円

◇森林の保全・整備に4,824万円

- ・ 民有林の保護育成に2,173万円、うち森林保全推進事業補助に30万円、造林支援事業補助に500万円、森林総合整備補助に623万円、森林整備地域活動支援に1,020万円を計上
- ・ 協働の森づくりに1,161万円、うち企業の支援による協働の森づくり事業に630万円を措置
- ・ 市有林の適正管理に337万円、うち市有林造林事業に120万円を計上するとともに、県J-VER制度（オフセット・クレジット）を活用したCO2削減への取組に164万円を措置

- ・ 保安林の適正管理に453万円、うち防潮林整備に117万円、保安林環境保全事業に54万円を措置

◇里山の保全と再生に448万円

- ・ 里山保全啓発推進として180万円、里山の環境整備に150万円を計上

◇農地の保全に6,396万円

- ・ 遊休農地対策として6,371万円を計上。うち中山間地域農村集落活性化対策に6,355万円を計上

◇海洋・河川環境の維持・保全に187万円

- ・ 浦戸湾・7河川一斉清掃に71万円を措置
- ・ 鏡川清流保全対策に116万円を計上

◇みどり豊かな市街地づくりに7億6,754万円

- ・ 都市の緑化対策として5億4,089万円。うち花ストリート整備に900万円、花とみどりのまちづくりに800万円、花のよさこいタウン春花祭に536万円を計上
- ・ 沖田公園、初月公園、竹島公園の用地購入などに1億8,565万円を計上
- ・ 子どもや高齢者をはじめ誰もが安全で安心して利用できる公園整備を推進していくため公園トイレの水洗化工事などに3,300万円を計上

■環境汚染の防止に119億1,568万円

◇公害対策の推進に1億5,716万円

・環境対策事業として、環境監視事業に94万円、大気汚染防止に1,975万円、水質汚濁防止に378万円、ダイオキシン類発生防止対策として284万円、アスベスト発生防止対策に24万円を措置

◇生活排水対策の推進に117億5,852万円

・下知、潮江、浦戸湾東部の各処理・排水区の面的整備に24億6,000万円、うち北江ノ口排水分区の浸水対策に7億円を措置するとともに、下水道施設の総合地震対策として、中部配水区の老朽配水管更生工事に1億円を計上

・単独下水道事業では、各処理区の管渠築造等に6億2,000万円を計上

・団地下水道の維持管理に1億2,626万円を措置

・浄化槽設置補助に1億490万円を計上し、浄化槽適正管理には610万円を計上

・その他の下水道事業では、下水道事業経営の健全性や計画性、透明性の向上を図るための企業会計移行のあり方を検討する企業会計導入準備事業に2,000万円を計上

■共生文化の継承と創造に85万円

◇地域文化の再発見と継承と創造に47万円

・指定文化財保存に43万円を計上

◇食を通じた地域文化の継承と創造として、市民農園貸付事業に38万円を計上

■減災対策の強化に1億3,417万円

◇地域防災力の向上のために8,231万円

・自主防災組織育成強化推進に7,000万円、防災用放送設備、消火栓ホースボックス等の防災施設整備事業補助に1,000万円を計上

・防災啓発の推進に231万円を措置

◇災害対応力の強化のために5,186万円

・災害情報の収集伝達として、防災行政無線の設置に194万円を計上

・災害救助物資・資機材等の備蓄として、1,473万円を計上。うち防災資機材等の整備に223万円、毛布等の災害救助物資備蓄に950万円を計上するとともに、新たに福祉避難所への資機材等整備補助として300万円を計上

■環境負荷の少ない循環型社会の形成に34億4,910万円

◇廃棄物の発生の抑制・再利用の推進に2億9,409万円

・ごみの減量・再利用等に2億5,478万円。うち資源ごみ・不燃ごみ等の収集に2億77万円、水銀含有ごみ処理に1,772万円、特定家庭用機器再商品化推進に58万円、東部環境センターのし尿汚泥の堆肥化推進に792万円を計上するとともに、新たに資源物等持ち去り防止パトロールに363万円を計上

・エコ産業団地の整備推進などエコタウン推進に2,338万円を計上

・まちを美しくする市民活動の推進に1,593万円を計上

◇廃棄物の適正な処理に31億5,501万円

・清掃工場整備に3億3,905万円

・プラスチック減容工場整備に410万円、最終処分場整備に4,000万円

・新クリーンセンター整備の基本構想策定に200万円

・一般廃棄物等適正処理のための収集処理体制の充実に25億788万円。うち可燃ごみ等収集に9億4,905万円、ごみ処理に10億7,826万円、



し尿処理に3億2,552万円を計上

- ・一般廃棄物等の適正処理に1億522万円、うち魚さい適正処理施設の整備補助に3,744万円、ごみ適正処理対策に92万円を計上
- ・産業廃棄物等の適正処理に1,145万円。
- ・東部環境センター整備に1,500万円
- ・環境事業公社運営補助等に4,775万円措置
- ・春野環境センターの管理等に8,256万円を計上

■地球温暖化防止への貢献に1億5,533万円

◇人にやさしい低炭素都市の実現に1億5,533万円

・地球環境への負荷低減として9,557万円、本市施設のエネルギー使用の低減に向けた省エネルギー対策の推進に554万円、新たに環境基本計画の策定として400万円を計上

◇低炭素エネルギー活用の促進として新エネルギービジョン策定に200万円、鏡文化ステーションR I Oのバイオマスボイラー整備に2,800万円を計上

■平和を守り人権を尊重する社会づくりに6億3,321万円

◇憲法の意義を理解し平和を尊び守る社会づくりとして、平和の日記念事業費に108万円を計上

◇人権を尊重する社会づくりに5億6,203万円を

計上。うち学校人権教育推進に9,360万円、社会人権教育推進に8,951万円、人権同和啓発推進に2億4,838万円、市民組織の育成・啓発に1,154万円を計上

◇男女共同参画社会づくりとして、男女共同参画推進事業、男女共同参画センター事業推進等に7,010万円

■市民協働によるまちづくりに5億551万円

◇地域コミュニティの活性化に4億725万円

・まちづくりファンドへの追加出捐に3,000万円、町内会連合会補助に493万円、地域安全事業補助に851万円、飲料水供給施設整備補助に1,582万円、コミュニティ集会所等施設整備補助に580万円、コミュニティセンター建設補助に740万円を計上するとともに、新たに子ども達が主体的に提案・実施するまちづくり活動への支援として、子どもまちづくり活動に2,350万円を計上

◇N P O・ボランティア活動の推進に2,102万円。うち市民活動サポートセンター運営に2,072万円を計上

◇情報共有の推進に7,725万円

・情報公開の推進に353万円

・あかるいまち発行に7,011万円、点字広報に361万円を計上





■いきいき安心の高齢社会づくりに97億7,623万円

◇生涯現役のまちづくりに4,002万円、うち高知市老人クラブ連合会補助に1,813万円、高齢者の生きがいづくり促進に1,918万円を計上

◇介護システムの充実に38億965万円

- ・介護サービスの質の向上に1,093万円、うち緊急ショートステイ確保対策に336万円を計上
- ・施設、居住系サービスに1,049万円を計上
- ・介護保険事業の運営に対して一般会計からの負担37億8,822万円を計上

◇いきいき高齢者のまちづくりに58億1,952万円

- ・生活支援サービスの充実に3,513万円、うち在宅介護支援センター運営に276万円、日常生活用具給付等に49万円、緊急通報体制等整備に470万円、高齢者あんしん相談に59万円、軽度生活援助に19万円、高齢者等訪問理美容サービスに22万円、寝具洗濯乾燥消毒サービスに26万円、成年後見制度利用支援に14万円、生活支援ハウスの管理運営に1,385万円、高齢者共同生活住宅運営に31万円、外出支援サービスに400万円、高齢者緊急短期入所に20万円を計上、成年後見

センター運営補助に739万円を措置

- ・介護支援事業に2,803万円、うち住宅リフォーム事業に1,216万円、生きがいデイサービスに749万円、地域交流デイサービスに838万円を計上

- ・福寿園の管理運営等に1,063万円

- ・高齢者保護施設費に5億3,562万円を措置

- ・老人福祉センターに6,412万円、うち旭老人福祉センター入浴サービスに122万円を計上

- ・介護保険サービス低所得者対策に75万円、うちホームヘルプサービス利用者負担金軽減に10万円、また、社会福祉法人利用者負担金減助成に65万円を計上

- ・老人医療事業に153万円

- ・後期高齢者医療に50億4,498万円、うち後期高齢者医療広域連合負担に41億1,859万円、後期高齢者医療事業特別会計への繰出8億9,385万円、後期高齢者特定健康診査等に499万円、後期高齢者はり・きゅう・マッサージ施術助成に540万円を計上

- ・ねんりんピックよさこい高知2013の開催準備として新たに9,874万円を計上

◇その他の高齢者福祉に1億704万円

■障害のある人が安心して暮らせる環境づくりに 81億6,913万円

◇障害のある人への支援に79億1,387万円

・ 難病対策に1億5,362万円、うち日常生活用具の給付など生活支援に44万円、小児慢性特定疾患治療研究、身体障害児育成医療、未熟児養育医療などの医療対策に1億1,449万円措置

・ 障害者医療助成に10億3,271万円、特別障害者手当等に1億3,800万円を計上

・ 在宅生活支援に86万円、うち障害者相談員費に84万円を計上

・ 自立支援に61億4,477万円、うち更生医療に10億6,211万円、補装具支給に8,000万円、自立支援給付に46億4,215万円、地域生活支援事業に3億3,616万円を計上

・ その他の障害者福祉の充実に4億4,391万円、うち心身障害児(者)扶養共済制度の加入者保険料補助に3,163万円、障害者支援施設の整備補助に3,297万円を計上

◇社会参加への支援に1億9,717万円

・ 社会参加促進に1億5,520万円、うち地域生活支援事業に8,368万円、日常生活支援に3,370万円、心身障害者小規模作業所援護に1,950万円、

その他の社会参加支援に343万円を計上のほか、障害者の芸術活動支援としてアール・ブリュット美術館運営補助に1,489万円を新たに措置

・ 点字図書館に4,197万円、うち点字情報ネットワークに248万円、情報処理技術取得推進に85万円を計上のほか、更なるボランティアの育成に32万円、機能充実に100万円を新たに措置

◇障害のある子どもへの支援に5,810万円

・ 子どもが地域で育つ時に生じる様々な問題の解決に向けて、発達支援や家族への支援等を行う子ども発達支援センター運営などに5,684万円を計上

・ 学校設備の整備など、学校教育での支援に126万円

■安全安心の生活環境づくりに40億5,737万円

◇生涯にわたる心身の健康づくり支援に15億5,278万円

・ 母子の健康づくりに4億7,175万円、うち妊婦一般健診、乳児一般健診、1歳6か月児及び3歳児健診等の健康診査に3億96万円、育児相談、育児学級、乳幼児育成指導等に302万円、不妊治療助成に5,129万円、生後4か月までの乳児のい



る家庭を保健師等が訪問するこにちは赤ちゃん事業に1,217万円を計上

- ・成人の健康づくりに3億533万円、うち女性特有のがん検診、乳がん検診、大腸がん検診等の健康診査に1億3,057万円、喫煙対策に7万円を計上

- ・理解と交流推進として、こころの健康づくりに5,453万円、うち自傷他害の恐れのある精神障害者の措置事業、自殺予防の啓発等の精神保健に529万円、高知市精神障害者家族連合会等補助に7万円を計上

- ・食育による健康づくりに130万円

- ・歯科保健の推進に58万円、うち障害者等歯科保健推進に32万円

- ・予防接種の推進に6億8,885万円、うち日本脳炎、麻しん風しん混合、三種（二種）混合、インフルエンザ等の法定予防接種4億2,043万円に加え、子宮頸がん8,995万円、ヒブ6,873万円、小児用肺炎球菌9,303万円を措置

- ・その他の健康づくり推進に3,043万円、うち健康教育、健康相談等の健康づくり推進に68万円、国民栄養調査に56万円を計上

◇安心の地域医療体制づくりに20億4,848万円

- ・地域保健推進に890万円、うち衛生検査所指導、薬事等指導、医療安全支援センターの運営等の保健所事業に347万円、衛生統計に330万円、地域保健推進支援に120万円、うち健康づくり計画策定に71万円を新たに措置

- ・地域医療体制の充実として医療体制整備に1億8,586万円、うち休日夜間急患センター、平日夜間小児急患センター運営や、小児、眼科の救急医療支援など救急医療体制等整備に1億8,338万円、災害医療救援活動推進に248万円を措置

- ・高知医療センターへの運営負担に15億8,228万円、土佐山地区のへき地診療所事業繰出金に1,809万円を計上

◇食の安全の確保に1億4,939万円

- ・食品安全推進、食品営業許可等指導、検査機器等精度管理等の食品保健に9,227万円を計上

- ・獣疫予防に5,712万円、うち食肉衛生検査に852万円、牛海綿状脳症検査に453万円を計上

◇衛生的な生活環境づくりに1億4,559万円

- ・生活衛生営業指導、水道施設等衛生指導など監視指導の充実に53万円、衛生害虫等の駆除に3,421万円、公衆浴場施設整備等補助に370万円



計上

- ・動物の愛護として動物愛護推進に46万円、小動物管理センター管理運営に2,025万円を計上、猫不妊去勢手術助成として新たに50万円を計上

- ・狂犬病予防対策に299万円措置

◇健康危機管理体制と感染症対策の強化に7,788万円

- ・結核・感染症対策に7,788万円、うち結核対策に1,393万円、結核予防に284万円、肝炎無症候性キャリアを早期に発見するため、緊急肝炎ウイルス検査など感染症対策に1,351万円を計上

◇消費者の権利の尊重と自立支援に8,325万円

- ・消費者行政強化事業に408万円を計上

■安心して生活できる社会保障の充実に257億8,951万円

◇低所得者福祉の充実に227億5,037万円

- ・生活保護に224億7,615万円、誠和園では施設運営等に2億5,183万円を計上

- ・住宅手当緊急特別措置に2,239万円を計上

◇国民健康保険の健全運営に一般会計からの繰出金27億2,827万円を計上

◇その他の社会保障の充実に3億1,087万円、うち中国残留邦人等生活支援に1億5,559万円、国民年金に6,141万円を計上

- ・民生委員協議会補助等に8,741万円を計上



■子どもを生み育てやすい環境づくりに212億3,253万円

◇子育て支援の充実に211億5,389万円

・子育て家庭支援として子どものための手当に45億7,974万円、こども手当に9億6,545万円、乳幼児医療助成では5億7,068万円、うち入院に1億6,056万円、通院等に3億8,826万円を計上のほか、助産施設措置に3,989万円、要保護・準要保護児童生徒対策に4億5,745万円、幼稚園就園奨励に1億9,446万円を措置

・ひとり親家庭支援として児童扶養手当に22億4,702万円、災害遺児手当に96万円、ひとり親家庭医療費助成に2億9,726万円を計上

・母子生活支援施設に4,034万円を計上。うち母子生活支援施設の措置費として3,650万円、民間母子生活支援施設「ちぐさ」の整備補助として384万円を措置するとともに、母子・寡婦・父子福祉対策としては、母子家庭就業・自立支援センター運営に424万円、母子家庭自立支援教育訓練給付に13万円、母子家庭高等職業訓練促進給付に1億6,381万円、母子自立支援プログラム策定事業に61万円を計上するなど1億7,399万円を措置

・保育サービスの充実に94億8,297万円を計上。

うち民間保育所運営に56億7,380万円、市立保育所運営に31億836万円を計上のほか、障害児加配保育士雇用補助に2億500万円、延長保育促進事業補助に1億5,300万円、早出居残りパート職員雇用補助に7,250万円、一時保育促進事業補助に1,748万円、ほのぼの保育に1,993万円、家庭支援推進保育に4,624万円、幼稚園型認定こども園の運営補助に6,940万円、認可外保育施設運営補助に9,161万円を措置

・幼児教育の振興として5,138万円を計上。うち心身障害児の就園する私立幼稚園に対する補助として1,295万円措置

・放課後子どもプランの充実に6億1,742万円を計上。うち放課後児童クラブの運営に5億6,824万円、放課後子ども教室の運営に2,583万円、小学4年生から6年生を対象とした放課後学習室運営に2,335万円措置

・保育所施設整備に9億3,196万円を計上。うち民間保育所施設整備では愛善保育園等用地取得補助に6,533万円を計上するとともに、新たに高須保育園改築事業補助に2億5,882万円、朝倉木の丸保育園改築事業補助に1億6,245万円、民間保育所耐震診断事業補助に1,000万円を計上、市立保育所施設整備では、市立保育園の安全対策に

350万円を計上するとともに、春野弘岡中保育園改築に3億4,500万円、長浜保育園改築に2,100万円、旭保育園改築に130万円を計上。民間保育所改築事業補助に4,736万円を計上

- ・母子寡婦福祉資金貸付事業に1億4,900万円
- ・心身障害児福祉年金に202万円
- ・その他の子育て支援に3億3,975万円を計上

◇子どもを大切に育てるまちづくりに7,864万円

- ・子育て支援拠点事業として母子生活支援施設に724万円、健康福祉センター2か所に1,572万円、民営保育所5園に設置する地域子育て支援センター事業に2,098万円を計上するとともに、子育て支援拠点施設補助として「はるの・わくわくぼけっと」に400万円を措置
- ・保育と仕事が両立できるよう変則的な保育ニーズ等に対応するファミリー・サポート・センター事業に1,300万円、親子絵本ふれあい事業に105万円、子ども家庭支援センターの事業運営に208万円、養育支援訪問事業に752万円措置
- ・児童虐待予防に182万円を計上。うち児童虐待予防推進に157万円、子ども虐待防止学会高知大会の開催補助に25万円を措置

■未来に翔る土佐っ子の育成に55億3,732万円

◇心と体の健やかな成長をめざした支援の充実に9,905万円

- ・長期欠席・不登校対策に2,429万円を計上。うち小・中学校で連携した不登校・いじめ等対策の取組に786万円を措置
- ・心の教育推進では、心のふれあい支援事業に477万円、学校カウンセラー推進事業に2,347万円措置
- ・食育の推進として小中学校食育・地場産品活用推進に100万円を計上

◇確かな学力をつけるための授業改革に1億5,975万円

- ・基礎学力の定着と学力の向上に1億5,062万円措置、うち地域教育推進に3万円、教員志望の大学生等による児童生徒の学習支援として学習チューター派遣事業に230万円、中学校における生徒の学習習慣の確立に向けて、放課後学び場づくり推進事業に284万円、中学校学習習慣確立推進事業に5,503万円、中学校パワーアップ選手権開催に30万円、高知チャレンジ塾の運営に1,705万円、図書館教育の充実支援員の配置に6,587万

円を計上

- ・教職員の資質・指導力の向上に913万円を計上。うち教職員研修推進に146万円、中核市教育委員会教職員研修に593万円、教員の資質向上に向けた集中研修を行う高知教師塾開催事業に98万円を計上するとともに、県外の学校で授業・研究協議をして学んできたことを教師塾等で報告し、広げていく還流学習推進事業に19万円、教職員を対象とした防災教育の推進に57万円を措置

◇子どもたちの進路を保障する指導に241万円

- ・進路指導の充実として児童生徒自立支援教室運営に241万円措置

◇組織として機能する学校づくりに8,557万円

- ・活力ある学校づくりとして8,453万円を計上。うち国際理解教育推進に5,910万円、小学校における外国語活動推進事業に1,691万円、学校個性化推進に802万円を計上、学校サポートの推進に50万円を計上

- ・開かれた学校づくりとしてシニアネットワーク推進に64万円を計上するとともに、中一ギャップの解消などを目的とした高知市コミュニティ・スクールの推進に40万円を新たに計上

◇教育環境の充実を図るための施設整備に9億8,590万円

- ・学校施設整備として9億3,090万円を計上。うち土佐山小中学校統合整備に4,000万円、はりまや橋小学校整備に9,960万円を計上するとともに、新たに春野東小学校屋内運動場改築に1億9,200万円を計上、外郭団体の負債の低減を目的に、財団法人高知市学校建設公社の長期借入金解消事業に4億円、その他の施設整備として、小学校施設整備に1億5,470万円、中学校施設整備に1,800万円、商業学校整備に2,460万円、養護学校の整備に100万円、かがみ幼稚園の施設整備に100万円措置

- ・学校施設耐震化に5,500万円を計上。うち小学校13棟の耐震診断等に3,000万円、中学校13棟の耐震診断等に2,500万円措置

◇青少年を守り育てるまちづくりに2億1,443万円

- ・青少年健全育成に9,435万円を計上
- ・青年センター事業に3,270万円、補導センター事業に4,606万円を計上
- ・工石山青少年の家に4,131万円

◇高等学校教育の充実として商業学校教育事業に

6億5,287万円を計上

◇その他の学校教育事業に33億3,736万円

- ・教育指導運営等事業に9億5,286万円。うち教育研究奨励事業に288万円、いきいき土佐っ子育成事業に725万円、奨学資金に7,800万円、学校における道德教育の充実を図る道德教育重点推進事業に84万円、新教育課程への移行に対応するための新教育課程拠点校事業に141万円、学校教育情報化システム管理に1億5,336万円を措置
- ・小学校教育事業に18億1,755万円、うち学校教材整備に1億5,765万円、学校図書整備に2,646万円、給食業務等の委託に2億791万円を措置
- ・中学校教育事業に4億9,193万円、うち学校教材整備に1億3,499万円、学校図書整備に1,823万円を措置、新たに武道用具等整備に200万円を計上
- ・養護学校等教育事業に7,501万円、うち学校教材整備に1,077万円、学校図書整備に29万円を措置

■いきいき学び楽しむ生涯学習・スポーツの環境づくりに19億5,434万円

◇生涯学習の推進に11億2,534万円

- ・公民館事活動の推進に1億1,007万円を計上
- ・図書館機能の充実では、移動図書館事業に1,373万円、老朽化した下知市民図書館整備に



2億7,600万円を計上するとともに、追手前小学校敷地への新図書館等複合施設整備に1億8,200万円を計上

◇生涯スポーツの推進に8億2,900万円

- ・スポーツ活動推進として9,182万円、うち運動部活動等推進に544万円、スポーツ推進委員研修事業に58万円、高知市スポーツ賞の推進に10万円、総合型地域スポーツクラブ育成に11万円、障害者スポーツ活動推進に9万円、指導者養成・各種大会等推進事業に7,502万円を計上するとともに、高知龍馬マラソンの開催に1,000万円を新たに計上
 - ・学校体育施設開放に1,257万円を計上
 - ・総合運動場に4億4,137万円を計上、うち社会体育施設の管理、各種スポーツ教室の開催、体育団体の指導等の運営補助として3,124万円、テニスコート改修など施設整備に7,400万円を計上
 - ・東部総合運動場の施設管理に2億373万円を計上、施設整備に3,700万円を計上
 - ・針木運動公園の管理運営に383万円、城ノ平運動公園の管理運営に570万円、土佐山運動広場の管理運営に152万円、西川複合集会所の管理運営に8万円、春野スポーツ施設の管理運営に200万円、ヨネッツこうちの管理運営に2,939万円を計上
- ## ■多様な文化を身近に親しむ環境づくりに5億4,099万円
- ◇芸術文化施策の推進に3億6,459万円
 - ・文化プラザの管理運営や開館10周年を記念した財団の自主事業の開催など文化プラザ事業に2億9,772万円を計上
 - ◇「横山隆一記念まんが館」を核としたまんが文化の振興に3,917万円
 - ・まんが館事業に3,557万円を計上するとともに、「まんさいーこうちまんがフェスティバル」活性化に200万円を措置
 - ◇文化財保護と郷土の歴史学習の推進に1億3,723万円
 - ・自由民権記念館事業に1億627万円を計上
 - ・文化財保護に1,641万円、竹林寺庭園保存整備に30万円を措置
 - ・埋蔵文化財調査に513万円を計上
 - ・市史の編さんに501万円を計上



■山間の恵みを活かす林業の振興に3,257万円

◇林業の基盤整備に3,257万円

- ・ 林道維持・整備として3,071万円、うち林道開設改良に310万円、林道舗装事業に2,000万円を計上
- ・ 林業施設の災害復旧に150万円措置

■大地の恵みを活かす農業の振興に15億6,806万円

◇農業の基盤整備に5億4,778万円

- ・ 土地改良事業として1億2,470万円を計上、うち市単土地改良事業に5,000万円、土地改良施設適正化事業等に6,476万円、塩水化対策事業補助に180万円計上
- ・ 農道水路整備事業として1億5,505万円を計上。うち農道用排水路維持整備補助に3,953万円、春野広域農道整備に8,000万円を計上するとともに、新たに高速道路跨道橋整備に1,500万円
- ・ 機場維持・整備に2億5,503万円を計上。うち機場整備に1億5,000万円を計上するとともに、新たに春野仁ノ地区排水対策事業として1,000万円を措置
- ・ 農業土木施設災害復旧事業として1,300万円措

置

◇域内外への安定供給を可能とする産地づくりに8,561万円

- ・ 園芸産地の育成に8,409万円を計上。うち営農支援事業補助に285万円、園芸農業レンタルハウス整備事業補助に旧高知市域5,101万円、春野地域2,207万円を措置、農産物輸出促進事業補助に50万円を計上するとともに、産業振興推進総合支援として農産物加工場等の改修に767万円措置
- ・ 地産地消の推進として地場産品活用推進に82万円を計上

・ 畜産農家の育成に70万円

◇農業の担い手の確保と育成に2,948万円

- ・ 農家育成・後継者対策として2,159万円を計上。うち農業経営基盤強化促進に1,510万円、農業後継者対策事業補助に115万円、農業生産改善対策資金利子補助に100万円、農業経営基盤強化資金利子補助に430万円措置
- ・ 新規就農者への支援として就農研修支援事業補助789万円を措置

◇地域特性を活かす特色ある農業の展開に1億3,778万円

- ・ 中山間農業の活性化として1億1,219万円を計

上。うち中山間農業活性化事業補助に434万円、ユズ産地化対策事業補助に100万円、飲料水供給施設整備に310万円、土づくりセンターの管理運営に407万円、夢産地とさやま開発公社の運営補助に1,235万円を計上するとともに、土づくりセンターのユズ残渣堆肥舎整備等の施設整備に8,500万円を計上

- ・新たな水田農業への取組では、農業者戸別所得補償制度推進に1,474万円、有望品目産地づくりモデル事業補助に60万円、米消費拡大推進事業交付金として36万円措置

- ・E C O農業の推進に713万円、うち有機市民農園管理運営に135万円、農業用廃プラスチック処理推進として回収処理費の一部助成に179万円、環境保全型農業直接支援対策事業交付金に311万円措置

- ・鳥獣被害緊急対策としてイノシシ捕獲報償金等に276万円を措置

◇その他の農業振興対策に7億6,741万円

- ・農業集落排水事業に3億1,969万円を計上

■海川の恵みを活かす漁業の振興に4,593万円

◇漁業競争力・経営体の強化に642万円

- ・漁業生産力の強化として、豊かな海の幸づくり推進事業補助に70万円措置

- ・漁業経営対策に22万円

- ・漁港の災害復旧に200万円

◇その他の漁業振興対策に3,951万円

- ・春野地区漁業振興事業補助に440万円、春野漁港施設整備に200万円を措置



■独創性あふれるものづくりの振興に2億981万円

◇地場企業の飛躍に向けた支援に2,541万円

- ・県外での各種商談会への地場産品等の出展費用助成等の販路拡大・商品力の向上に100万円、地場産品の付加価値や高知ブランド力を高め地産外商を推進するため、見本市への出展に対する助成等に359万円を計上、プライベート・ブランド化を目標として地元企業の販路拡大支援に501万円、市内製造業の活性化・販路拡大を目的とした商談会開催に対する補助188万円を計上

- ・操業環境の整備として、新工業団地建設に関する調査等に300万円を計上

- ・商工業指導団体等補助に889万円を措置

- ・ポートセールスの推進に204万円

◇企業誘致の推進に1億8,440万円

- ・企業誘致推進・創業支援事業に276万円、企業立地助成金に8,300万円を計上

- ・長浜産業団地事業として9,863万円を措置

■魅力あふれる商業の振興に12億8,230万円

◇地域特性を活かした商業集積の形成に2,944万円

- ・中心商店街常設のアンテナショップの運営等に対する補助569万円、TMO事業推進などの中心商店街等活性化推進に300万円、中心市街地等の空き店舗利用の新規創業者等に対する空き店舗活用支援に300万円、中央公園で年末年始に開催するイルミネーションフェスタに100万円を計上するとともに、おまちの再興を目指した東西軸エリア活性化プランの推進として、デジタル媒体やガイドブック等を通じた情報発信に対する補助として300万円、まちあるき促進として170万円を措置

- ・近隣商店街の活性化に20万円

- ・街路市の振興に886万円、うち街路市活性化推進に357万円を計上

◇経営力の強化に3億4,363万円

- ・経営力強化の支援として産業活性化融資預託に2億8,427万円を計上

◇流通基盤の強化に7億100万円

- ・中央卸売市場の充実強化に7億100万円を計上。うち、駐車場棟の耐震診断調査、第二正門整備などの市場施設整備に2,100万円を新たに計上

◇その他の商業振興に2億823万円

■あったか土佐のおもてなし観光の充実に194億4,717万円

◇新たな観光魅力の創造に176億9,612万円

・観光資源の磨き上げと創出では、あったか土佐おもてなし観光として、観光案内標識の多言語化に200万円、はりまや橋のライトアップに500万円、五台山パノラマ夜景ツアーに201万円、龍馬の言葉プロジェクトの推進に231万円、メニュー、注意書きの翻訳など外国人観光客受入ファーストステップサポートに100万円、よさこい発祥の地PRに300万円、高知の食の魅力向上に400万円、全国商工会議所観光振興大会補助に150万円を計上するなど2,650万円を計上、にぎわい創出よさこい関連として300万円、食をはじめとする高知の新しい観光魅力による観光PRに132万円、龍馬の生まれたまち記念館の管理運営に2,330万円を計上

・祭り・イベントの充実とコンベンションの振興では、大会等歓迎事業に150万円、よさこい祭り補助800万円、土佐のまつり補助に252万円、プロ野球キャンプ対策強化に1,000万円、プロゴルフトーナメント開催支援に250万円を計上

・観光協会事業に8,400万円、うち観光協会が実施するよさこい全国大会、納涼花火大会、龍馬まつりなど観光客誘致事業補助に6,076万円、よさこいシリーズ観光宣伝など観光宣伝事業補助に1,037万円、観光案内所運営、ボランティアガイド育成など観光客受入事業補助に1,287万円を計上

・収益事業に174億円

◇観光客誘致と情報発信に9,786万円

・観光プロモーションの推進として、よさこいシリーズ観光宣伝に200万円、原宿で開催されるスーパーよさこいへの参加に対する助成として100万円を措置

・効果的な情報発信に200万円を措置

◇まごころ観光の充実に16億5,320万円

・受入態勢の充実として、観光周遊バス運営支援に100万円を計上

・国民宿舎運営事業に16億5,200万円を計上

■いきいきと働ける社会づくりに7億2,213万円

◇地域における雇用創出に5億9,963万円

・若年失業者、新卒就職未内定者を対象としてス

キルアップ研修等を行う若者就職応援セミナーに619万円、市独自の雇用の発掘や就職の斡旋を行う無料職業紹介事業に9万円を計上したほか、自発的な雇用創造事業に対して国が支援する事業である地域提案型雇用創造促進事業に1,120万円を措置

・国の交付金による失業者の就業機会の創出・提供等により生活の安定を図る緊急雇用創出事業に62事業、3億9,502万円を計上するとともに、地域の実情に応じた創意工夫ある事業で、地域における継続的な雇用機会を創出するふるさと雇用再生事業に6事業、5,466万円を措置、市単独の雇用対策として1,461万円を計上、うち動物広場ふれあい事業に200万円、花ストリート整備に473万円、環境美化・ごみ減量に788万円を計上するとともに、新たに県の補助制度を活用した産業振興推進ふるさと雇用事業補助に11事業、1億1,787万円を計上

◇キャリア教育の推進に147万円

・中学生体験活動推進に47万円、新たに様々な社会人を講師として招聘し、進路学習を充実させるキャリア教育の推進に100万円を計上

◇労働環境の整備に1億2,103万円

・高知勤労者福祉サービスセンターの貸付預託に6,500万円、運営補助に1,518万円、健康関連事業補助として76万円、加入者の拡大を図る加入促進事業に28万円を措置

・高年齢者就業機会確保事業等補助に1,872万円、こうち勤労センター改築事業利子補助に143万円、勤労者交流館の管理運営に961万円を計上





■美しく快適なまちの形成に 8 億 9,223 万円

◇バランスの取れた都市の形成に 5 億 62 万円

・都市計画マスタープランの改定に 300 万円を措置

・都市基盤整備として、市街地整備推進に 1,000 万円、都市計画基礎調査に 364 万円、弥右衛門公園の廃砂処分に 6,140 万円を計上

・良好な市街地の形成のため、旭駅周辺市街地整備に 3,400 万円を措置

・住居表示の推進に 2,441 万円

・都市と農山村交流の推進として 1 億 8,669 万円を計上、うち鏡文化ステーション R I O の管理運営に 949 万円、鏡吉原ふれあいの里の管理運営、整備に 366 万円、土佐山の景勝地である大穴峡トイレ整備に 600 万円を計上するとともに、新たに中山間の移住・定住促進に 300 万円、土佐山夢産地パーク管理運営等に 910 万円を計上

◇良好な景観の形成に 1,967 万円

・景観形成推進のため、幹線市道清掃に 1,564 万円、景観形成誘導助成や大規模建築物等のオープンスペース、屋上・壁面の緑化誘導等を目的とした助成などに 303 万円、上街地区の街なみ環境整備に 100 万円を計上

◇その他のまちの形成に3億7,194万円

・弥右衛門、潮江西部、高知駅周辺の土地区画整理事業の換地処分に伴う土地区画整理清算金に2,900万円を計上

■にぎわう市街地の形成に8,768万円

◇都市中心核の形成促進に280万円

・中心市街地の活性化として中心市街地活性化計画推進に280万円計上

◇中心市街地の回遊性の向上に2,488万円

・交通バリアフリーの推進に600万円を計上
・交通アクセスの向上として、自転車等放置防止対策に1,450万円、駐輪場管理に438万円を計上

◇街なか居住の推進に6,000万円

・市街地中心部への居住推進や高齢者の居住の安定に向けて、優良賃貸住宅推進に6,000万円を措置

■便利で快適な交通網の整備に36億3,330万円

◇広域交通ネットワークの強化に2,207万円

・交通ターミナルの充実として、はりまや橋観光バスターミナル管理運営に1,805万円、高知駅前広場管理運営に302万円を計上
・交通施策の推進に100万円を計上

◇都市交通の円滑化に16億1,520万円

・街路整備に6億6,000万円を計上し、上町2丁目南城山線鴨部工区、旭町福井線第3工区の2路線2工区を継続して整備

・道路新設改良に2億9,420万円を計上。うち長浜2号線、旭街2号線、秦12号線、朝倉595号線の4路線を継続して整備し、過疎地域道路整備として鏡10号線、土佐山3号線ほかを継続して整備

・橋梁整備に3,300万円を計上。うち長寿命化対策として1,000万円、過疎地域橋梁整備に300万円を計上

・生活道路改良事業に4億4,000万円、道路舗装に1億5,400万円、道路網再編成に3,400万円を計上

◇公共交通の再生と活性化に9,748万円

・公共交通対策に9,748万円、うち鉄道軌道輸送対策事業補助に976万円、廃止代替バス運行助成に6,747万円を計上するほか、ホビー電車運行等の公共交通活性化事業補助に89万円、バス停案内板等の改修補助に232万円、公共交通利用啓発

として公共交通利用推進に60万円、中山間地域交通推進としてデマンド型乗合交通の実証運行に1,600万円、春野地域の交通推進に45万円を新たに計上

◇その他の交通対策として駐車場事業に11億9,100万円

■安全安心の都市空間整備に105億668万円

◇災害に強い都市基盤の整備に8億4,779万円

・がけくずれ対策推進として住家防災対策に2,560万円、山地災害防止に800万円を計上

・都市下水路整備に3,800万円を計上

・都市下水路維持管理に1億5,987万円を計上

・河川水路等整備として市単河川水路整備に5,500万円、市単河川水路浚渫に5,000万円、排水機新設改良に2,600万円、市単河川浸水対策に1億2,400万円を計上

・河川水路維持管理に2億233万円

・市道の災害復旧に600万円を措置

・防災公園の促進として、弥右衛門公園整備に



1,650万円を計上

- ・地籍調査の推進に1億2,849万円を計上
- ・その他の防災対策として、道路雨水枳清掃に800万円を措置

◇南海地震対策の推進に7億351万円

- ・住宅の耐震診断・耐震改修等に助成する木造住宅耐震化推進事業に3億5,310万円を計上
- ・津波防災対策事業に2億8,910万円を計上。うち地区避難計画策定、標高海拔看板作成、津波避難ビルへのゴムボート等の資機材整備として津波防災対策に1億3,763万円、津波防災避難路整備に1億5千万円を計上
- ・橋梁耐震の推進に600万円を計上



- ・市有建築物耐震対策として、鏡、土佐山庁舎の耐震診断に700万円を計上するとともに、新たに新庁舎建設準備として243万円を計上

- ・新たに震災対応力強化対策として、災害時行動計画策定、広域避難計画検討等の南海地震対策事業に1,800万円、防災教育推進地域指定事業に90万円を措置

◇消防・救急体制の強化に37億481万円

- ・常備消防に30億5,952万円。うち消防無線システムの管理運営に1,039万円、救助隊強化推進に393万円を計上するとともに、新たに瞬間膨張防護服などの緊急消防援助隊等活動体制整備に1,600万円を措置

- ・非常備消防に1億7,279万円を計上。うち消防団への装備品等の緊急整備に1,000万円を新たに措置

- ・消防施設整備に2億5,250万円、うち小型動力ポンプなど消防資機材整備に260万円、携帯型無線機や消防救急デジタル無線の整備に1,590万円、災害時の消防水利確保のための防火水槽や消火栓設置に8,800万円を計上するとともに、防災拠点整備として(仮称)南部分署建設に1億1,000万円、浦戸分団屯所建設に3,600万円を計上

- ・消防車両整備として2億2,000万円を計上

◇多様で良質な市営住宅ストックの形成に5億1,800万円

- ・既設公営住宅の居住性向上では、外壁改修や下水道切替等の既設市営住宅改善に6,800万円、駐車場整備に1,500万円、既存市営住宅の整備に1億1,722万円を計上

◇交通安全対策の推進に1億5,427万円

- ・交通安全施設整備では、カーブミラーやガードレール、安全柵の設置等に7,500万円を計上

◇水道ライフラインの強化に43億6,603万円

- ・上水道事業として、送配水施設整備事業に3億2,310万円、漏水防止対策事業に2億6,900万円、災害対策事業として送水幹線の二重化や基幹施設の耐震化、緊急遮断弁設置などに8億9,300万円を計上、増補改良事業に26億800万円、簡易水道施設改良に2億5,900万円、仁淀川・鏡川水系の水源林用地取得や水源地域との交流事業に1,393万円を計上

◇墓地等の整備に2億1,227万円

- ・市有墓地の管理運営に3,373万円を計上
- ・斎場の管理運営に1億7,855万円を計上



■さらなる広域連携・交流の推進に2,392万円

◇広域行政の推進に486万円

・高知中央広域市町村圏の連携に310万円、流域市町村との連携として、仁淀川流域交流に58万円

・定住自立圏の形成推進に36万円

◇多様な主体との連携・交流に1,906万円

・姉妹・友好都市交流として、姉妹都市15周年を迎えるスラバヤ市との交流に214万円、外国青年国際交流員招致に1,076万円、自治体職員協力交流に236万円、国際交流事業補助に45万円、北見市姉妹都市交流事業補助に15万円、姉妹・友好都市教育交流推進に195万円を計上するとともに、新たに日中友好卓球大会選手団派遣に125万円を計上

■持続可能で自立した行財政の基盤づくりに6億4,666万円

◇効率的で信頼される行政運営に3,520万円

・外部監査制度の推進に1,050万円を計上
・職員研修に2,120万円、うち接遇等の一般・特別研修に166万円、自治大学校等への派遣研修に1,057万円、部局研修に596万円を計上すると

ともに、職員の能力や意欲の向上を図ることを目的とした自主企画型派遣研修事業に300万円を措置
・自治体コールセンターの設置準備に350万円を新たに計上

◇情報化の推進に6億1,146万円

・電算管理に5億9,013万円を計上

・外国人住民を対象とした住民基本台帳システム等改修事業に1,292万円を計上

■住民による自治の環境づくりに350万円

◇地域コミュニティの再構築に350万円



2012年度

高知市の予算概要

希望と絆がつなぐ
あんしんの高知市をめざして



ねんりんピックよさこい高知2013
イメージキャラクター「くろしおくん」